

大学院講義

第3回

安全管理の必要性。重要性1

医療事故の死亡率

- 「To err is human」(日本語訳 人は誰でも間違える):米での医療事故死:4.4~9.8万人
- 日本に当てはめると、3万人前後の事故死
- 交通事故死:4863人/年(2010年、警察庁交通局の資料)

医療事故の定義

リスクマネジメントマニュアル作成指針

http://www1.mhlw.go.jp/topics/sisin/tp1102-1_12.html

- 医療に関わる場所で、医療の全過程において発生するすべての人身事故で、以下の場合を含む。なお、医療従事者の過誤、過失の有無を問わない。
 - ア 死亡、生命の危険、病状の悪化等の身体的被害及び苦痛、不安等の精神的被害が生じた場合。
 - イ 患者が廊下で転倒し、負傷した事例のように、医療行為とは直接関係しない場合。
 - ウ 患者についてだけでなく、注射針の誤刺のように、医療従事者に被害が生じた場合。

医療事故の報告件数

http://www.med-safe.jp/pdf/year_report_2009.pdf

- 平成21年1月から12月：
 - 2,064件の医療事故情報
 - 報告義務対象医療機関1,895件(273施設、6.9件/施設)
 - 国立高度専門医療センター、
 - 国立ハンセン病療養所、
 - 独立行政法人国立病院機構の開設する病院)、
 - 学校教育法に基づく大学の附属施設である病院(病院分院を除く)、特定機能病院
 - 任意参加医療機関:169件(427施設、0.39件/施設)
 - 医療法施行規則の一部を改正する省令
 - 特定機能病院等に対して医療事故の報告義務

医療事故の報告すべき事例

- 誤った医療または管理を行なったことが明らかであり、その行った医療又は管理に起因して、患者が死亡し、若しくは患者に心身の障害が残った事例又は予期しなかった、若しくは予期していたものを上回る処置その他の治療を要した事例。
- 誤った医療または管理を行なったことは明らかでないが、行った医療又は管理に起因して、患者が死亡し、若しくは患者に心身の障害が残った事例又は予期しなかった、若しくは予期していたものを上回る処置その他の治療を要した事例（行った医療又は管理に起因すると疑われるものを含み、当該事例の発生を予期しなかったものに限る）。
- 掲げるもののほか、医療機関内における事故の発生の予防及び再発の防止に資する事例。

医療事故のレベル

<http://www.hosp.med.osaka-u.ac.jp/home/hp-cqm/ingai/organization/index.html>

- レベル5: 死亡
- レベル4: 永続的(後遺症)
- レベル3: 一過性(中等度から高度)
 - 3A: 湿布、鎮痛、軽微な縫合など
 - 3B: 骨折など
- レベル2: 一過性(軽度): 脈の変化、さらに検査など
- レベル1(なし)
- レベル0: 患者に実施する前に気づく

医療事故の内容別発生頻度

http://www.med-safe.jp/pdf/year_report_2009.pdf

- 頻度の高い順に
 - 療養上の世話：転倒、転落など
 - 治療に関係するもの
 - 薬剤に関連するもの

- 立ち入り検査の経験では、転倒・転落、与薬ミス（投与し忘れた等）が多い印象。
- 急性期では、1から2件/ベッド程度の印象がある。

職種別の医療事故

http://www.med-safe.jp/pdf/year_report_2009.pdf

- 2604件の医療事故の解析
 - 医師：1055件
 - 看護師：1289件

と、ほとんどの医療事故は医師と看護師が当事者

部署配属年数が短いと事故率は高い。

職種別の医療事故

http://www.med-safe.jp/pdf/year_report_2009.pdf

- 事故発生場所（1895件の解析）
 - 病棟（838件）：転倒、転落、与薬ミス、呼吸器トラブル等
 - 手術室（271件）：ガーゼ忘れなど
 - 廊下（75件）
 - トイレ（62件）

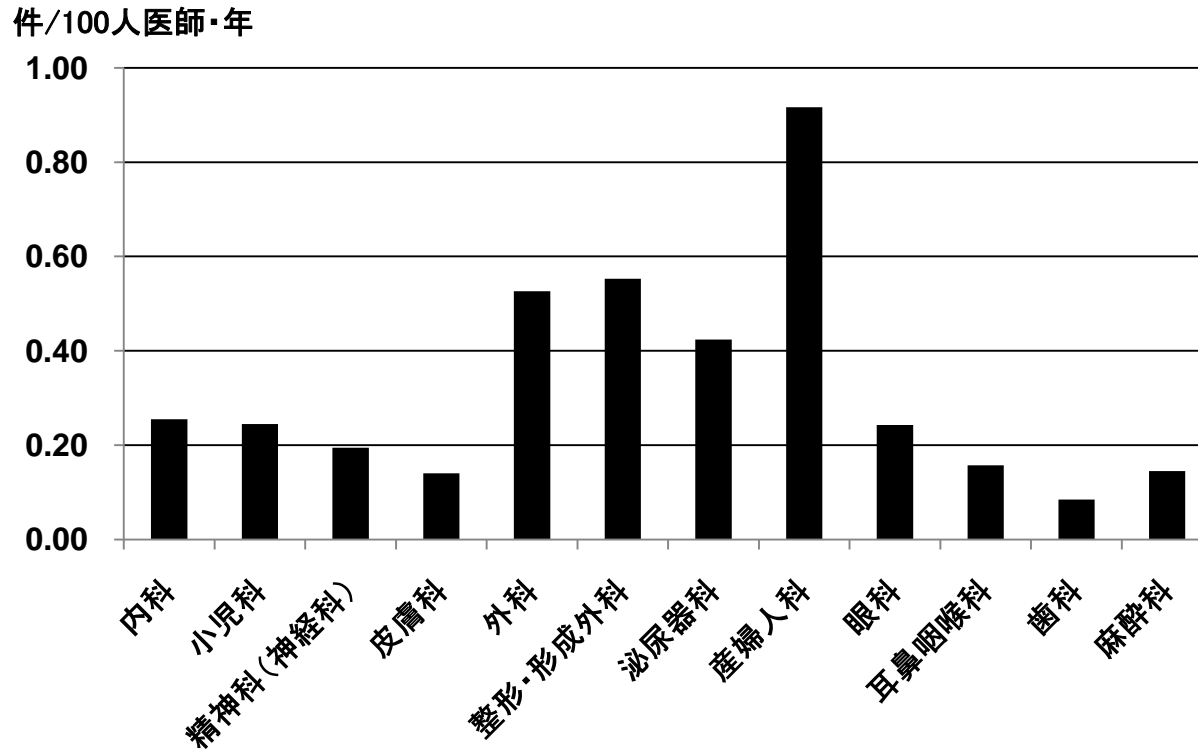
患者の生活に関する場所での事故が多い。

診療科別の医療事故

http://www.med-safe.jp/pdf/year_report_2009.pdf

- 2270件の解析
 - 整形外科: 298件
 - 外科: 163件
 - 消化器科: 161件
 - 精神科: 149件
 - 小児科: 130件
 - 循環器内科: 124件
 -
 - 産婦人科: 40件

医師あたりの医療訴訟の件数(H19)



出典:「医師の過重労働」(江原朗著、勁草書房)

認容率

http://www.courts.go.jp/saikosai/about/iinkai/izikankei/toukei_03.html

3 地裁民事第一審通常訴訟事件・医事関係訴訟事件の認容率

(平成12年～平成21年)

区分 年	地裁民事第一審通常訴訟事件		医事関係訴訟事件
		(うち人証調べ実施)	
平成12年	85.2	68.7	46.9
平成13年	85.3	68.7	38.3
平成14年	84.9	68.2	38.6
平成15年	85.2	68.7	44.3
平成16年	84.1	67.4	39.5
平成17年	83.4	65.4	37.6
平成18年	82.4	63.5	35.1
平成19年	83.5	63.8	37.8
平成20年	84.2	62.4	26.7
平成21年	85.3	62.5	25.3